

もちっこひろば通信

令和6年5月22日（水）

昨年12月からスタートした“もちっこひろば”が今回で8回目となりました。毎回参加してくれるご家庭も増え、子どもたちはお部屋に入ると「ここは遊べる場所」と認識してくれています。今後も子どもたちが自分の好きな遊びをみつけられる場、親子で楽しめる場としていろいろ企画をしていきたいと思っております。これからもご参加をお待ちしております。

【サーキット遊び】

初めて参加のお友達は少し戸惑いが見られましたが、ボールをコロコロ転がしたりカゴに入れたりしているうちに、「やってみよう！」という気持ちに変わっていき、マットのお山を登ったり滑り台を滑ったりして笑顔を見せてくれました。はじめは緊張するお友達も、なぜかボールに気が付くと手を伸ばして触ろうとしたり集めてみたり。そこから遊びが広がっていくので、魔法のボールです！！マットのトンネルではお母さんのゴールを目指してハイハイで狭いトンネルをくぐり、お母さんと共に笑顔でゴール！！お母さんが待っていてくれるという嬉しい目標が達成できたときの子どもの表情は格別です！

今回初登場の「ブランコ」子どもたちは何が出来るのかなあ？と座って様子を見ていましたが、準備が整うとブランコを触って確かめにきたお友達は、園長先生に優しく乗せてもらおうと自分で後ろに下がってやろうとする姿にみんな驚きました！



【カエルのカラフル傘の製作】

小さく切ったカラーセロハンを、紙吹雪のように吹雪かせるとキラキラするのを不思議そうに目で追っていました。テープの上にセロハンをペタペタと貼る作業では、指先がテープにあたる感触が苦手なお友達は、お母さんと上からセロハンを落として貼っていました。

保育園から帰るときに、傘を空に向けてセロハンの色を楽しめたかな？お家の窓に貼って光を楽しんでくださいね！

